

移動式粉末(第3種)消火設備

YDA-75CAJⅡ-K型

＜危険物施設対応品＞

ヤマトプロテック株式会社

本仕様書は、移動式粉末(第3種)消火設備(YDA-75CAJⅡ-K)について規定します。

1. 対象物名称

2. 同上所在地

3. 概 要

防護区画内の火災発生時、直近の移動式粉末消火設備を手動により操作し、
粉末消火薬剤を放出させ消火するものです。

① 型 式

移動式粉末(第3種)消火設備(二酸化炭素ガス加圧式)

認定型式記号: YDA-75CAJ-K型

認定番号 C-486号(財・日本消防設備安全センター認定品)

② 設計準拠法規及び規格

(イ) 消防法施行令、施行規則、各都市等の条例によります。

(ロ) 高圧ガス保安法、日本工業規格(JIS)

③ 粉末消火薬剤量

YDA-75CAJⅡ-K 1基に対し ABC粉末33kg

④ 基 数

消防法によりYDA-75CAJⅡ-Kの設置基数は、防護対象の各部分からの水平距離が
15m以内となるよう1基つつ分散設置します。

階	室名	基数
---	----	----

⑤ 配 置

添付図面の通りです。

移動式粉末消火設備 YDA-75CAJ II-K

1. 目 的

本消火設備は、屋内・屋外駐車場、自動車整備工場、飛行機格納庫、飛行機整備工場、電気室等、その他、油・電気火災を対象とする場所に設置し、これらの対象物を有効に防護するものです。

2. 構 成

本設備は、粉末貯蔵タンク・加圧用ガス容器・ホース・ノズル・クリーニング用ガス容器・格納箱から構成されており、加圧用ガス容器に充填された二酸化炭素ガスを粉末貯蔵タンク内に導入し、そのガス圧力により粉末消火薬剤をホース先端のノズルより放射するものです。

① 概 要

全		高	1,212mm
最	大	巾	290mm
奥		行	350mm
総	質	量	約80kg

..... ◎ 前面扉上部に表示灯を標準仕様として取り付けられています。

② 粉末貯蔵タンク

全		高	約1,002mm
外		径	φ 234mm
内	容	積	35.6L
消	火	充	ABC粉末 33kg
火	薬	填	
耐	試	圧	3.0MPa
圧	験	力	
安	全	装	3.04MPa
全	装	置	

..... ◎ タンクは十分な耐圧強度を有し、タンク外面には連結した継手、放出弁レバー、クリーニング回路、安全装置などが取り付けられており、排気、クリーニング操作ができます。

③ 加圧用ガス容器

規	格	ガス容器は、JIS規格に合格し、高圧ガス保安法に適合されたものを使用。
容	量	1.0L×1本
ガ	ス	660g(二酸化炭素ガス)

④ クリーニング用ガス容器

規	格	ガス容器は、JIS規格に合格し、高圧ガス保安法に適合されたものを使用。
容	量	1.0L×1本
ガ	ス	660g(二酸化炭素ガス)

⑤ 放出弁

型	式	記	号	FSM-295、BBS-295
型	式	認	定	DV-007号(財・日本消防設備安全センター認定品)
呼	び	径		15A
耐	圧	試	験	3.32MPa
圧	験	力	値	

⑥ ホース及びノズル

ホース	長さ	20m	内径	12.7mm	外径	21.0mm
ノズル	口径	8.0mm	蝶ハンドル(コック)開閉式			

3. 放射性能

ホース先端に取り付けられたノズルにより放射するもので、次の性能を有しています。

放射量	29.0 kg/min
有効放射時間	約65秒
放射距離	8～10m

4. 設置上の注意事項

- (1) 加圧用ガス容器ハンドル(黄色)①が閉じていることを確認してください。
- (2) 放出弁レバー②が『閉』になっていることを確認してください。
- (3) ノズルのコック③が『閉』になっていることを確認してください。

5. 使用方法

- (1) 加圧用ガス容器ハンドル①を左(全開)に回す。
- (2) 放出弁レバー②を『開』の位置に下げる。
- (3) ノズル開閉弁からホース部を持ちホースを取り出し、ノズル開閉弁コック③を全開し、火の根元を掃くように消火する。

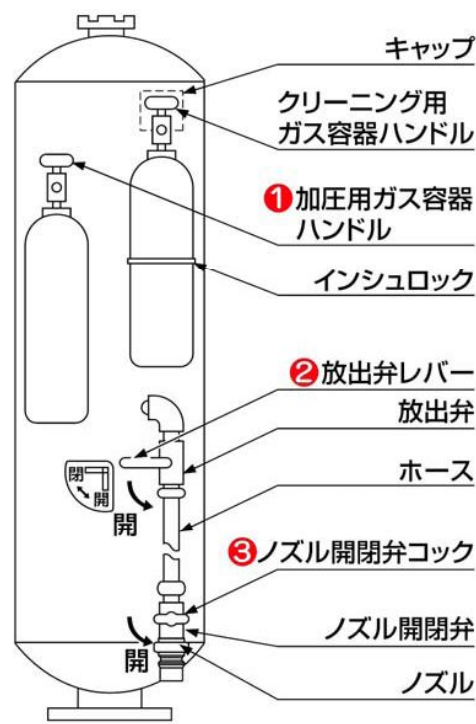
6. 定期検定

法で定められた点検を定期的に行ってください。

- 6ヶ月に1回以上の点検を点検資格を有する者に依頼して行ってください。

7. 使用後の処理

- (1) 排気操作を行ってください。



(3) クリーニング操作(排気操作後)を行ってください。

1. ノズル開閉弁からホース部を持ち、放出弁レバー②を全開にして、加圧用ガス容器のハンドル(黄色)①も全開してください。
2. ノズル開閉弁コック③を左に回して開け、粉末貯蔵容器内の残留ガスを排気してください。
3. 排気後、ノズル開閉弁コック③を右に回して閉じてください。

(4) 再充てんは必ず有資格者によって行ってください。

1. ホースを放出弁から外してください。
2. クリーニング用ガス容器固定用インシュロックを切って容器をとりはずし、キャップをとってください。
3. ノズルをノズル開閉弁からはずし、ノズル開閉弁をクリーニング用ガス容器に接続してください。ノズル開閉弁を左に回して全開にしてください。
4. クリーニング用ガス容器に接続していないホースの先を手を持ち、人に向けてないようにして、クリーニング用ガス容器のハンドルをゆっくり開け、ガスを最後まで放出して、ホースをクリーニングしてください。

●二酸化炭素ガスおよび粉末消火薬剤の充てん後は「設置時の注意」を確認してください。

※お求めになった販売店などの専門業者が当社営業所に詰め替えを依頼してください。

(5) ガス容器を廃棄する場合は、必ず販売店か製造元にご相談ください。

●古くなったからといって勝手に捨てるのは危険です。絶対に捨てないでください。

粉 末 消 火 薬 剤 仕 様 書

消火薬剤 項 目	粉末(ABC)消火薬剤
型 式 番 号	薬第57～8号
組 成	第一リン酸アンモニウム 96% 流動性賦与剤および防湿剤等 4%
外 観	淡紅色微粉末
粒 度	180マイクロメートル 99.0%以上通過
見 掛 の 比 重	0.87 g/cm ³
沈 降 (水 面 散 布)	1時間以内に沈降しない
吸 湿 性	2%以下
適 応 火 災	普通火災・油火災・電気火災
備 考	

YDA-75CAJ II-K ホースの巻き方

格納箱の中にラック式に巻きます。使用の際ホースがねじれない様、引き伸ばせる巻き方を必要とします。

基本として8の字形に巻きます。

巻 き 方 (8の字巻きの方法)

- (1) 最初の1巻きをホース架にかける。(図1)
- (2) ホースを輪にし (A) 部をホース架にかける。(図1→図2)
- (3) (B) 部をホース架に1巻きかけた後、ホースを輪にし (C) 部をホース架にかける。(図3)
- (4) (3)を繰り返す。

